



OSP Growth Plan



OSPグループは、4つの新たな“変革”に取り組みます!



シュリンク付き台紙 (キュットカード)

台紙+シュリンクフィルムの次世代パッケージ

厚紙台紙に無地のシュリンクフィルムがセットされたパッケージです。従来のプラスチックと比べてプラスチック使用量が少ないので、減プラにも貢献できます。金型が不要なので初期費用を抑え、手軽にお使いいただけます!



詳しくはHPへ

<p>01 プラスチック使用量が少ない!</p> <p>プラスチックの使用量を軽減!</p> <p>従来の使用量 vs キュットカード</p>	<p>02 金型不要で初期費用を軽減!</p>	<p>03 小ロット低コストを実現!</p> <p>接合するだけ!</p>	<p>04 お客様自身で装着作業が可能!</p> <p>商品の形にフィット!</p> <p>シュリンクトンネルに通すだけ!</p>
-------------------------------------------------------------------------	-------------------------	---------------------------------------	-------------------------------------------------------------------

持続可能な未来のために、できることを

Action OSP!

製品・サービスについてのご相談やお問い合わせはOSPホームページから!

お見積りやご質問などの相談も、お気軽にお問い合わせください



お問い合わせフォームへ



プリオ「大阪の印刷」2023 1月号

PRINTING OF OSAKA

PRI・O

JANUARY 2023

プリオ

No.772

未来に輝ける持続可能な印刷業とは

新春鼎談

大阪府知事
吉村 洋文氏

大阪府グラフィックサービス
協同組合 理事長
岡 達也氏

大阪府印刷工業組合 理事長
浦久保 康裕氏

2023年(令和5年)1月1日発行
第69巻 第1号 通巻第772号

発行所/大阪府印刷工業組合
大阪市都島区中野町4-4-2

発行人/浦久保康裕

電話06-6333-3027

定価330円(税込)



型抜きの世界を楽しもう!

トムソン加工

詳しくは8・9ページへ!

発行元(編集部)
大阪府印刷工業組合
〒534-0027 大阪市都島区中野町4-4-2

1
2023



Morisawa Fonts

文字とつながる。世界がひろがる。



フォントの
新しいサブスクリプションサービス

豊富な書体ライブラリー / 複数デバイスでの利用 / 簡単なフォントインストール

morisawafonts.com



モリサワ

JANUARY 2023 巻頭言



One for all, All for one

大阪府印刷工業組合 理事長
（株）一心社 代表取締役社長

浦久保 康裕

新年あけましておめでとございます。本年はラグビーワールドカッププレイヤーであります。2019年日本開催における代表チームの活躍は鮮烈であり、ラグビーファンならずとも多くの国民が熱狂を致しました。

ラグビーと言えば南半球、そして発祥の地であるイギリスをはじめとするヨーロッパのスポーツ。歴史、実績何をとってもティア1と呼ばれる強豪国と日本が所属するティア2とでは大きな差があります。代表チームの強化試合を見る限りはその差があることはやはり否めません。

しかし、前回大会は戦前の予想を大きく覆し日本代表チームは強豪国を次々と破り初の決勝トーナメントに進みました。自国開催の有利さはあるもののまさに歴史的な快挙でした。

では何故、そこまで日本ラグビーは強くなったのでしょうか？各選手は所属チームがあり、いくらナショナルチームといえどもそれぞれのチーム事情を考慮しなければなりません。前回大会までにはスーパーラグビーに挑戦するチームがあり、代表候補クラスの選手に高いレベルの練習と国際試合の経験を与えるためにNDS(ナショナル・ディベロップメント・スコッド)、そして国内リーグ、そして長期にわたる合宿を行い、体力、戦術、チームとしての規律を養い、結果は皆さんのご承知の通りです。やはり長期的な育成プログラムを綿密に組み実践したことが快挙を生んだわけです。

ラグビーでは「One for all, All for one」がよく使われますが、諸説言われる中で私は自立した個人がチームの目標のために存在し努力する、と理解しています。

大事なものは自立した個人、つまりなれ合う組織ではなくしっかりと個人の役割を認識しチームの目標のために努力することを前提にチームが成り立ちます。私は長期にわたる育成プログラムでこのことが徹底的に選手に叩き込まれたのではないかと思います。

現在組合では未来に向けて業界を変革していくために「超越経営者」の育成を基本に置き事業を進めています。超越すべきものは自社の組織体制、事業戦略、経営者自身の3つに定め自らの目標を持ち、その達成のために切磋琢磨する。各委員会構成も大幅に刷新し若いメンバーが中心となり企画、事業推進をして頂いています。人々の暮らしを彩り幸せを創る「Happy Industry」であり続けるために本年も役員一同力を合わせてまいります。是非、ご期待を頂きたいと思っております。

未来に輝ける持続可能な印刷業とは

長期のコロナ禍に加えて度重なる原材料の高騰など、印刷産業は未曾有の厳しい経営環境に立たされており、2023年は超越経営者の力が試される大きな一年となるでしょう。PRI・O新春第1号では、ゲストに吉村洋文大阪府知事と大阪府グラフィックサービス協同組合（以下OGS）の岡達也理事長をお招きし、昨年12月に大阪維新の会本部（大阪市中央区島之内）で開催された鼎談の様子をお伝えします。



大阪府グラフィックサービス協同組合 理事長

大阪府知事

大阪府印刷工業組合 理事長

岡 達也 × 吉村 洋文 × 浦久保 康裕

万博・IR 大阪独自の中小企業支援策とは

浦久保: まずは印刷業界の現状をご説明しますと、国内の印刷事業所数は約47,000社で、その8割を20人以下の零細企業が占めています。印刷産業は社会インフラとして日本の高度成長期を下支えし、1991年の出荷額は8.9兆円にまで成長しましたが、デジタル化や情報配信媒体の発達、多様化によってその価値は低下していきました。年々2%前後の縮小を続けていましたがコロナ禍の3年で一気に拍車がかかり、2022年では4兆円を切ったとされています。また売上減少に加えて代表者の高齢化も進んでおり、事業継承は喫緊の課題となっています。岡理事長のOGSはどうでしょうか？

岡: OGSは印刷事業社のなかでも小規模な会社の集まりという位置づけになります。平均従業員数は5名程度ではないでしょうか。会員数もピークから半分以下になってしまい、大印工組とよく似ていると感じています。事業承継についても印刷物そのものの価値が低下したこともあり「継がせたくない」という声をよく聞くようになりました。業態変革や印刷のDX化も進めてはいますが、なかなか成果が出ていないのが現状ではないでしょうか。

地場産業として、多くの就業者を抱えている我々印刷業界が疲弊していくと、それにつられて製本業界や用紙、インキなどの周辺産業も元気がなくなり、地域経済にとって大きな打撃になることを危惧しています。

浦久保: 岡理事長のおっしゃるとおり、印刷会社は地場産業として地域社会になくてはならない存在です。印刷業を筆頭に中小零細企業が非常に多いこの大阪で、吉村知事は行政としてどのような支援策をお考えなのでしょう。また我々の事業組合と行政が一体となった中小企業支援施策など可能だと思いますがどうお考えでしょうか。

吉村: 印刷業をひとことで言うと「思いを伝える産業」だと私は思うんです。それがデジタル技術の発展でその地位をデジタルに奪われつつあるものの、絶対になくなる

とは思っています。これはすべての産業にとって言えることですが、デジタル技術の発展で「便利だな」と思われるものは変化への対応が求められます。環境問題をはじめとするSDGsなど、社会の変化に応じた事業スタイルへの変革もしなければ、生き残れない時代です。印刷事業社は地場産業としてこれまで培った技術を活かし、若い世代が新たな付加価値を付けて持続可能な事業モデルへと変化しなければなりません。

大阪の社会経済を伸ばしていくのが私の役割りのひとつです。印刷業をはじめとする中小零細企業が多く集積しているこの大阪の特色を活かして、大阪独自の中小企業支援策を進めています。大阪・関西万博の経済波及効果は2兆円と言われていますが、その入札については地域経済が活性化することを目指して「万博受注者登録システム」を構築しています。これは地元の事業社と発注側をマッチングするといった仕組みで、今年度中に完成させて2023年度から稼働させる予定をしています。

また大阪府はご存じのとおり2029年のIR（統合型リゾート）誘致を目指していますが、地域経済を活性化することも目的のひとつとして掲げています。地元の調達額は年間2600億円、経済波及効果は年間1兆円、雇用創出効果も年間9.3万人を見込んでいます。

浦久保: ささまざまな中小企業支援策を講じていただきぜひ、大阪府内の中小零細のもの

づくり企業を支援していただきたいと思っています。ところで私は官公庁の調達の在り方について吉村知事にお伺いしたいことがあります。地方自治法の調達に関する取り決めで、「入札価格の安い事業社を選びなさい」という文言がないにもかかわらず、選定基準の大半が価格で決定されるのはいかがなものかと思っています。

先ほどお話にあった「万博受注者登録システム」の入札基準としてコンプライアンスや環境対応、社会的弱者の積極採用や女性活躍など、これらを加算項目に入れるなど、価格以外の選定基準をもっと設けていくべきだと思いますがいかがでしょうか。

吉村: 大阪の入札のなかで付加価値を付けた提案型の入札は浸透しつつあります。「万博受注者登録システム」の選定基準にコンプライアンスなどを入れるのは中小企業支援の観点から見るとどうかと思います。やはり大手企業との差別化になりづらいと思います。私はそれよりも誰もができない技術を磨く方がいいと思っています。大阪・関西万博の「大阪館」には技術を持った大阪の企業展示出展を企画しています。1週間交代で10社の展示をしていただくもので、万博の開催期間（26週間）を活用して26社に出展してもらう予定をしています。浦久保理事長や岡理事長がリーダーシップをとられ、「持続可能な未来の印刷業のあるべき姿」を見せていただきたいと思っています。





持続可能な適正価格へ転嫁できる社会へ

岡: 補助金に頼らない持続可能な印刷業界を目指していきたいと思いますが、中小零細企業が自助努力だけでイノベーションを起こすのは困難だと思います。例えば特許ひとつにしても東京などは手厚い補助をされていて、非常に羨ましく思う時があります。吉村知事には、大阪の中小零細企業に向けた手厚い補助をお願いしたいのですが。

吉村: 大阪府と市の中小企業支援の部局を統合して、大阪産業局を2019年に設立しました。これは大阪の中小企業などの経営力強化や創業支援などの事業を行うことにより、府内中小企業などの健全な創出および育成を図り、もっと活力ある大阪経済の発展に寄与することを目的としています。事業承継など、中小企業の相談窓口として活用していただきたいと思います。

言い訳するつもりはないのですが、東京は国から税金を受けずに運営している唯一の大都市で、財政規模もまったく違います。国から支給される臨時交付金は使い道が限定されていて年度内に事業を行わなければならないので使いにくいんです。「釣り竿」に使いたいのには「魚」を買う費用にしか当てられないので、次世代の育成に投資しづらいという現実があります。

実は不思議なことにコロナ禍に加えて物価が高騰しているにもかかわらず税収は増えているんです。税金の大半は比較的大きな企業が納めていることからひとつの疑問にたどり着きました。これって下請けの企業がきちんと価格転嫁できているのか、下請けの

要請を大企業はきちんと受け入れていて適正価格になっているのか、また従業員の給料にきちんと反映されているのか。価格転嫁でききちんとお金がまわる社会にしなければいけないと思います。

浦久保: 昨年からの各種資材の値上がり、そしてエネルギー費の高騰は私たちにとっても大きな脅威になっています。もはや自助努力だけではカバーできない状態です。我々組合でも組合員の顧客への値上げ交渉の後押しをすべく新聞紙上での意見広告や中央組織であります全日本印刷工業組合連合会が組織します政治連盟を通じて関係省庁への働きかけを行っています。しかしながら組合員すべての足並みがそろっていないのも事実です。また組合員には大手印刷会社の下請けをしている企業も多くありますが

値上げ交渉も厳しいのが現実です。適正な利益を確保しながら従業員の雇用の安定や将来に向けての投資など持続可能な発展をしていくためにも今の状況を打破しなければなりません。小規模零細の企業がその大半以上を占める印刷業界では「人・もの・お金」の企業資源が充分ではありません。その意味でも同業者組合の存在は不可欠だと考えています。

企業の自助努力を基本としながらもプラットフォームとしての組合単位への補助金交付やさまざまな支援策を考えていただきたいと思いますし、その手立てが遅れると業界そのものが大阪府から消滅することも十分にあり得ます。ぜひ、私達の現状を役所内で共有いただきたいと思います。本日は公務多忙なかお時間をいただきありがとうございます。



この鼎談は、(株)フィッシュホールディングス CEO 橋本征治様 (写真中央) のご協力により開催されました。

第2回 ペーパーサミット1月14日ついに開催! 事前登録が必要!

「ペーパーサミット」は、「紙(印刷)」の持つ魅力や楽しさを伝え、新たな発見や体験を提供することを目的に、大阪府印刷工業組合がはじめて、業界内だけでなく広く一般の方々にも向けて開催するイベントです。2023年1月14日、大好評を博した第1回に続き「ペーパーサミット2023」を開催します。



今回は31社が参加し、色とりどりの28のブースと、活版印刷やシルク印刷、箔押しやノート作り体験など、13のワークショップが登場します! 去年1月に開催された第1回目は、予想をはるかに超える800名の来場者が押し寄せ、開場まもなくから最後まで終始長蛇の列ができた経験を踏まえ、今年は混雑を避けるため事前登録が必要になります。

事前登録はこちら▶

ぜひ事前登録を行い、家族・社員さんと一緒にペーパーサミット2023へお越しください。



イベント概要

開催日時: 2023年1月14日(土) 11:00~18:00
 開催場所: 大阪産業創造館3階マーケットプラザと4階イベントホール
 対象者: 印刷業界関係者・MEBIC関係者・一般
 内容: 商品出展・物販ブース・ワークショップ・フォトスポット
 イベントの目的: 紙好きの皆様に「紙で楽しむ、紙で遊ぶ」を提供
 主催: 大阪府印刷工業組合
 協力: MEBIC(公益財団法人大阪産業局クリエイティブネットワークセンター大阪メビック)

木とともに未来を拓く

木とともに未来を拓く総合バイオマス企業として、これまでにない新たな価値を創造し続け、真に豊かな暮らしと文化の発展に貢献します。

日本製紙株式会社
 東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ 〒101-0062 TEL.03-6665-1111
 www.nipponpapergroup.com





「令和の構造改善」に向けて

全日本印刷工業組合連合会
会長 滝澤 光正

明けましておめでとうございます。
旧年中は当連合会に格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げますとともに、本年も一層のご指導を賜りますようお願い申し上げます。
昨年9月に名古屋にて開催いたしました「全印工連フォーラム」には、全国から300名を超える方々にお集まりいただき、全印工連事業をより一層ご理解いただくとともに全印工連の団結と協調、さらには将来の業界発展に向けての課題や方向性を再確認することが出来ました。これも偏に全国の印刷工業組合の役員、組合員、関連業界の皆様のご理解とご協力の賜物と深く感謝申し上げます。
さて、昨年も新型コロナウイルスから解放されることなく、ウクライナ情勢及び円安による原油や電気などのエネルギー価格の高騰、また、印刷用紙をはじめとする印刷主要諸資材の相次ぐ値上げと様々な価格高騰に翻弄された年でした。新型コロナに関しては、感染者数に変動はあるものの共生が進み、ウィズコロナが浸透してきたことを感じさせる年でもありました。
このような状況の中、私たち全印工連では、未来に向けての持続的な発展という大きな目標に向かって果敢なチャレンジに挑んでいるところです。新時代にふさわしい

産業へと変貌するためには「令和の構造改善」を達成することが必要です。その一つの方策として、これまで着々と準備を進めてきた「DX-PLAT」の本格運用を昨年10月より開始しました。この「DX-PLAT」を活用することで、生産設備の稼働率向上と最適化、高度な品質や仕様、納期などを求められる仕事のコスト低減、受注業務や生産管理業務の合理化、そして、そこから新たな価値創出を実現し、さらには、蓄積されたデータを分析・活用することで事業領域の拡大と今以上にサプライチェーンの中で必要不可欠とされるための地位の確立と強化を目指してまいります。
また、グリーン購入法における再生紙の取扱いの改善活動、官公需における最低制限価格制度の導入推進や知的財産権保護など、私たち印刷産業の共通課題解決に向け引き続き全力を傾注する所存です。
全印工連は、本年も引き続き、ブランドスローガンである「Happy Industry 人々の暮らしを彩り幸せを創る印刷産業」へと繋がる各種事業に取り組み、組合員各位とともに印刷産業の発展にむけ一層精進してまいります。
2023年が皆様にとって明るく希望に満ち溢れた素晴らしい一年となりますよう心から祈念いたしまして、年頭のご挨拶といたします。

連携・協力体制の強化を目指す

近畿地区印刷協議会
会長 武部 健也

新年あけましておめでとうございます。
旧年中は近畿地区印刷協議会の活動に格別のご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
近畿地区印刷協議会会長を拝命して3年目となる本年度は、コロナ感染防止対策には万全を期しながら、近畿地区印刷協議会定時総会を奈良県で開催、本年2月には例会が京都府での開催を予定しており、会長就任3年目を迎えて、どうにか事業を推進できる環境が整い、志を同じくする仲間が集える喜びを感じております。
このような状況下で全印工連(滝澤光正会長)においては、印刷産業の構造改革を中心に据え、DX(デジタルトランスフォーメーション)事業への取り組みが推進されております。今後は、会員企業各社が印刷をコアに顧客のニーズとウォンツに的確に応え、印刷+αのサービス、受注請負型の業務から脱却し、特徴を生かした高付加価値

コミュニケーションサービス産業への転換を目指すなくてはなりません。そのための手段としてDXへの取り組みが重要であると認識しております。
近畿地区印刷協議会では、こうした全印工連の取り組みを各府県工組の会員企業にお伝えし、組合員同志が協力し合って相乗効果を図ることができる仕組みである変革ツール(DX-PLAT)等に対し、連携・協力体制の一層の強化を図りながら、印刷産業の構造改革、そして組合員企業の力強い経営と持続的な成長・発展を目指して、近畿地区印刷協議会役員が一丸となり、諸事業に取り組んでまいります。
結びにあたりまして、本年も近畿地区印刷協議会の活動への変わりぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますと共に、皆さまのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



若い力が次の時代を切り開く! (議員募集中!)

大阪青年印刷人協議会
議長 西岡 天芳

明けましておめでとうございます。旧年中は大阪青年印刷人協議会の活動に、格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
2022年は、2月24日のロシアのウクライナ侵攻などの、国際的な諸問題の影響、原油価格の高騰や円安などにより、難しい経済状況への対応が求められる厳しい年となりました。
一方で、コロナウィルスの影響は、終息まであと一歩という段階まで来ており、この状況下であるからこそ、本年度、大青協に所属する若い力は、一致団結し、新しい挑戦と学びを仲間と共に懸命に模索してゆく。そんな一年にしたいと考えております。
昨年11月には大阪にて全青協主催の「近畿ブロック協議会」を開催し、近畿各地から、全国各ブロックの中で最

多の50名があべのハルカスに集結し、大盛況のうちに協議会を開催することができました。協議会にご参加いただきました皆様に心より御礼申し上げます。本年は1月14日(土)に、「Kick Off Convention 2023」を大阪産業創造館5階で開催いたします。【メタバース活用の新時代～紙とメタバースの共存はありえるのか!?～】と題しまして、会場とメタバース空間でのハイブリッド開催を予定しております。大阪産業創造館では【ペーパーサミット】とも同時開催となっておりますので、皆様奮ってご参加ください。
結びにあたりまして、本年度も大青協活動への変わりぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますと共に皆さまのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

中小企業ネットワーク プランナー

大阪府中小企業団体中央会
会長 野村 泰弘

2023年の新春を迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
2023年は、岸田内閣のもと、「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」による各種支援策を迅速かつ着実に実施して頂くことにより、社会経済が再生・活性化することを期待しております。
一方、長引くコロナ禍に加えて、ロシアのウクライナ侵攻や急速な円安に伴う原材料、エネルギー資源の高騰等、中小企業・小規模事業者を取り巻く経営環境は極めて厳しい状況が続くことが懸念されます。
本会では会員の皆様が直面している難局からの脱却と、ポストコロナに向けた事業活動に対し、これまで以上に積極的できめ細かな支援を実施して参る所存です。

具体的には「中小企業活性化サポートセンター」における事業再構築、生産性向上、働き方改革等に対する国・地方自治体の支援策等の活用促進の支援を充実・強化するほか、組合ビジョン・事業計画の作成支援を実施してまいります。
さらに2023年は「2025年大阪・関西万博」の開催まで2年余りとなり、準備が具体化してまいります。本会では大阪パビリオンにおける出展企画「リボンチャレンジ」の実施や、催事や物販など各種情報提供などを推進して参ります。
結びにあたり、2023年が会員の皆様にとりまして大きな飛躍の年となりますようお祈り申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



ねえねえ、クッキー作ったの。これがハート型でこっちがクマさんのカタチ。



おっ、かわいいね～。まるでトムソンで抜いたみたいによくできとるな。

誰? それ。



それ、聞いたことがあります。主に紙製品の型抜き加工のひとつなんですよね。

そうじゃな、今から100年以上前にアメリカのジョン・S・トムソン氏が設立した会社で作られた自動打ち抜き機械の名前からそう呼ばれるようになったのじゃ。

他にも厳密には「型抜き」ではないが、**カッター刃をコンピュータ制御してカットする「プロッターカット」**は、型代がかからないぶんインシャルコストが安く、小ロットやサンプルの作成に向いておるぞ。



さらに最近では、**コンピュータ制御の「レーザーカット」**が進化しておってまるでレース模様のような微細で複雑な形も抜けるのじゃ。



うわあ～! まるでアート作品みたい!



へえ～。作りたいかたちを型でくり抜くって、私の手作りクッキーとおなじだあ。

あと、型抜き加工は、デザインが面白いだけでなく、いろいろ役立つ加工でもあるんですよ。



そのとおり! ファイルに便利なポケットを付けたり、硬いカードの角を丸くして安全にしたり。

中に書いた宛名が外から見える窓付き封筒や回数チケットのミシン目も、型抜き加工の一種だといえるぞ。



ところで博士、**型抜き加工はトムソン加工だけじゃないんでしょ?**



実は、トムソン加工は最もポピュラーだから型抜き加工の総称として使われることもあるがな...



紙を一枚ずつ手差しで入れる**「ピク抜き」**とか分厚い紙や大量の紙を重ねていっぺんに抜くことができる**「フッシュ抜き」**や**「ポンス抜き」**など**型抜きにはいろんな方法や呼び方があるぞ。**

考えてみれば、トムソン加工のものって僕らのまわりにいっぱいあるんだね。



あ～、トムソンの自動機械でクッキーも大量に作れないかなあ～。



ともに、世界へ彩りを。

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社
西日本支社 〒567-0865 大阪府茨木市横江2-20-43
TEL 072-655-0182 <https://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

SCREEN
オンライン校正で働き方を変える!

Web ポータルシステム
EQUIOS Online

株式会社 SCREEN GP ジャパン 大阪支店 / 06(6531)0333
〒550-0011 大阪府大阪市西区阿波座二丁目1-1 大阪本町第一ビルディング5階

AR付印刷ツールならNPCにお任せ!!
まずはARアプリ「あるぞうくん」を体験しよう!

STEP1 ダウンロードをします
STEP2 専用QRを読み込む
STEP3 スマホをかざす

株式会社 NPC コーポレーション URL: <https://www.naniwa.com>

大阪本社 大阪府北区天満1-9-19 Tel:06-6351-7271 Fax:06-6352-7479
東京支社 東京都港区新橋2-2-2 新橋パークビル南 Tel:03-3433-5211 Fax:03-5776-7733
京都オフィス 京都市左京区田中下町1-5日の出ビル202号 Tel:075-706-6061 Fax:075-706-6063

機密文書 処理事業
内職事業
4030 SHIOZAWA
株式会社 シオザワ
〒577-0006 東大阪市楠根 3-5-34
TEL : 06-6745-4030 FAX : 06-6745-4040

企画制作事業
用紙 販売事業

FSC
www.fsc.org
FSC® C014309

アップデート
“超越”経営に挑戦！
 印刷業界を変えるリーダー育成セミナー
 ケース・メソッドで経営を疑似体験

なぜ？ ケース・メソッドを学ぶのか？
そこから何を学ぶのか？
PRI・Oトップ対談で語られたメッセージ!!

(2021年9月号 No.756)



今こそ経営者が向き合うテーマ!!

アップデート
令和時代の超越経営
を実践するには？



—ビジョナリー・リーダーシップと多事業化戦略—

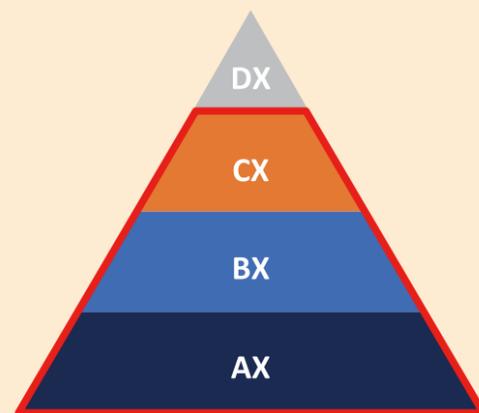
不確実な経営環境が続くこんな時代だからこそ、経営改革を実行するチャンス!!
時代の変化に柔軟に事業を変革し、令和時代を生き抜くための経営とは？

はじめに

デジタルトランスフォームが、あらゆる産業で叫ばれています。
 デジタル技術の進展に遅れることなく、企業の外部・内部環境をデジタル仕様に変えていくことが出来なければ、これからの成長がおぼつかないことは言われるまでもありません。

しかし、DXの本質はDではなく「X」で、如何に経営をX:トランスフォームするか?が真の経営課題です。そのためには、DだけでなくC・B・Aの各X:トランスフォームが必要なのです。

AX (経営者の思考) ⇒ BX (ビジネスモデル)
 ⇒ CX (社内組織体制) の変革連鎖が大切



つまり、「企業は経営者の器次第」と昔から云われているように、
ネガティブ思考を再インストールし、経営者のマインドをリセットする

具体的には、自社の強み・弱みを探し出し事業リソース
(ヒト・モノ・カネ・信用)を活かし、新たな成長実現に着手する
能動的姿勢を醸成する機会を生み出す

我々の課題は、都道府県印刷工業組合所属の組合員企業が、この先に永続していくためには何が必要か?というテーマであり、永続のために足りないモノは何か?と真摯に向き合うことです。我々はこれまでも、情報や知識そして国内外の同業他社事例を、自社の経営の参考にするため積極的に吸収してきた、いや今もそうしています。がしかし、一向に好転しないのは何故か?我々が成長するために足りないことは、メーカー情報や他社事例等ではなく、リスクを取って、事業を一步前に進めるための変革を実践する経営者のビジョンとリーダーシップなのです。

コロナ禍による経営環境は、もうインプットをするだけではダメで、令和の不確実な時代を生き抜くための抜本的な構造改革として、

- 「理念・ビジョンの発信」
- 「事業モデルの再定義」
- 「組織の改編」

を含む、企業の仕組みそのもののアップデートを求めています。

この時期だからこそ、会社の仕組みを総点検し、DXのみならず会社の仕組みそのものをトランスフォームする、またとない良き機会であると捉えることです。改革を実行する10年に1度のチャンスが、いま到来しているということです。

2020年に最も注目されたビジネス書のひとつに、スタンフォード大学チャールズ・オリリー教授による「**両利きの経営**」があります。先の見えない時代 (VUCA時代) に、引き続き成長を実現する鍵が「両利き」なのです。「両利きの経営」とは、企業の活動を大きく2つに分け、その2つを同時に進めていくことが企業の持続的成長には必要だと指摘しています。

2つのうちのひとつは、既存事業 (つまり印刷事業) の「深耕」です。既存事業のQCD (クオリティ・コスト・デリバリー) を磨いて競争力を高め、競合優位性を実現する弛まぬ企業努力のことです。ただ深掘りだけでは、企業を永続させることはできません。

どんな市場もいずれは成熟し、衰退していくことは事業ライフサイクルの示す通りです。そこで必要となるもう一つは、新たな事業機会の「探索」です。新商品・サ

ービスや新規事業の開発といった不確実で非効率な取組を同時に進めることです。「深耕」と「探索」では、取るべき戦略も必要な人材も、極端には言えば組織文化さえ違います。既存事業が生み出した (なけなしの) キャッシュを、得体の知れない新規活動に投資するのは口で言うほどたやすいことではありません。ただ過去から脱却するには、経営者の強力なリーダーシップと一貫したコミットメントが必要です。また、既存事業が順調なうちに取り組むことが肝要で、既存事業が衰えてしまうとたとえてもできない、そうなれば万事休すなのです。

多事業化戦略の勧め

①印刷業界における価値創出 「印刷+α」とは何か?

業態変革のキーワードは、「製造業からサービス業へ」「モノからコトへ」です。事業のフィールドは広く、まだまだ限らない伸びしろが存在しているにも関わらず、当の本人がそれに気づかずにいることを、ローランド・ベルガー社の調査報告書は示しています。

では、「印刷+α」とは何でしょうか?それは事業をゲームに例えるとわかりやすいように思います。我々は印刷業界のゲームプレイヤーである前に、実はBtoB受注産業ビジネスのゲームプレイヤーです。BtoB受注産業ビジネスのゲームルールは、クライアント予算 (広告・販促宣伝費) の総取りゲームであり、我々はそのゲームの主人公だと想像してください。

印刷業界が苦闘しているのは、クライアントの予算で発注する印刷物の割合が減少しているからであり、おそらく予算総額そのものは以前とさして変わらずに発注されているのです。

つまり、予算全体からみて小さくなった点である印刷物発注予算額の前後左右にはまだまだこれまで同様に大きなビジネス機会が存在し、自社の取り組みによっては、その総取りゲームに参戦可能なのです。ただ、そこにはおそらくこれまでの競合プレイヤーとは異なる業界業種の企業が数多くいます。しかし、彼らが印刷事業に参入するよりもはるかに容易に我々は参入することが可能ですし、社内に人材やノウハウがなければ、他社との協業によるビジネスアライアンスを通じて参戦も可能なルールなのです。このビジネスゲームで勝者になるための方法であり、印刷+αの正体が「点から面へ」です。

②印刷産業成長戦略 「点から面へ」

～多事業化戦略の勧め～

この「点から面へ」とは、クライアントの予算を面とするビジネスフィールド上に印刷事業の点を真ん中に置いた時、その周辺（前後左右）にはまだまだ大きなビジネス機会が存在していることを示すキーワードです。

そのビジネス機会の存在（面展開）について、具体的に説明します。

●前後に拡大 → 垂直統合によるSCM（サプライ・チェーン・マネジメント）

印刷事業のサプライ・チェーン、つまり発注担当者の手間を省き、クライアントのユーザーやカスタマーの手元まで印刷物を届ける「入り口から出口まで」のワンストップサービスのことで、企画デザインから内職発送代行や在庫ロジスティックまでの印刷供給チェーンの実現を通じた提供価値向上の戦略です。

●左右に拡大 → 水平展開によるDPM（ドメイン・ポートフォリオ・マネジメント）

印刷事業の周辺業種、つまり面としての予算内において異業種競合先のビジネスを含めてクライアントの課題解決に対しゼネラルコントラクター（総合請負人）になるサービスのことで、

- ・デジタルサービス（サイト制作、運用型広告、SNS、アフィリエイト、MA等）
- ・リアルプロモーション（展示会、イベント、ポスティング・駅街頭ハンディング等）
- ・BPOサービス（コンパニオン・MCの人材派遣・コールセンター・RPA等）
- ・デジタルサイネージ（看板・サイン）や店内外装飾・施工

などが考えられます。

ご承知の通り、クライアントのユーザーやカスタマーは多様なチャネルを通じて、商品やサービスの情報入手しており、個別のプロモーションではリーチできない環境となっています。クライアント自身はカスタマー

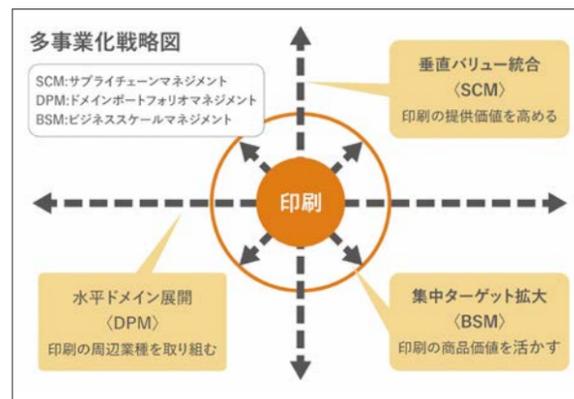
ジャーニーに適合すべくオムニチャネル化を急いでいるなかで、サービス提供者である印刷業界もそこにフィットしたサービスラインナップが求められます。

●点を拡大 → 集中拡大によるBSM（ビジネス・スケール・マネジメント）

印刷物は減少していますが無くなるわけではありません。そこで撤退や廃業を考えている同業を買収し、業界リーダーシップ戦略でクライアントと内部環境リソースを新たに獲得、残存者利益を目指すのが点の拡大です。印刷業界の約75%は従業員数が10名未満の会社であり、今後の後継者不足や需要減少が予測されるなか、M&A市場には多くのターゲットが存在しているはずで

2019年度調査では、印刷同関連業事業所の事業所数は21,247社ですが、M&Aによる企業集約が進めば、将来は1万社を割り込み、7～8千社の事業所数に集約されることも考えられます。

以上の通り、印刷+αのキーワード「点から面へ」とは、協業アライアンスやM&Aを通じた「多事業化戦略の勧め」のことであり、また上記3つの戦略マネジメントのうち1つ以上を自社経営方針に組み込むことで、クライアントの課題解決を目指すソリューション・プロバイダーへの転身を実現するストラテジーストーリーなのです。



そして、このソリューション・プロバイダーへの転身を実現するストラテジーストーリーを身につけるためのメソッドが必要であると考え、事業承継委員会と経営トランスフォーム委員会は、

我々の考えるメソッド(型)を学べるセミナーを開催します。それがこちら

大阪府印刷工業組合 令和4年度 事業承継・経営トランスフォーム委員会 合同セミナー

待ったなしの 自社変革を

アップデート “超越” 経営に挑戦！ 印刷業界を変えるリーダー育成セミナー ケース・メソッドで経営を疑似体験

ケース・メソッドを用いた体験型経営戦略セミナー

生産性向上支援訓練(提案型営業実践)

ケース・メソッドとは

自社の経営に一人で悩むのではなく、また成功事例を聞くだけに終わるでもなく、経営者が主体的に考え、分析力や洞察力、論理的思考力を養うための新たな取り組みとして「ケース・メソッド」の活用が望まれます。経営には「型:メソッド」があります。その型を学び、それをベースに独自の戦略や差別化、組織の改編・提案型営業実践など、自社の業態変革実行に役立つカリキュラムが「ケース・メソッド」です。

他人の話より自分の頭で考える

成功者の話は「気づき」や「刺激」になり「やる気」を起こさせます。

しかし、成功者との環境が全く違う中、そのまま真似をしても成功するはずもなく頓挫してしまいます。自分で考え、具体的・論理的に説明できるスキルが必要なのです。

今回、事業承継委員会と経営トランスフォーム委員会で設定した仮想の印刷会社について、現状把握を行い、強み・弱みを知り問題点改善・ビジョン設定を行うことで、自社を見つめ直すスキルが身につきます。

さあ、未来と自分を変えましょう!

参加者の皆様へ

事前課題として、『INSATSU 未来トランスフォーメーション 産業成長戦略提言2021』の第3章、6章の熟読と事前課題を各自で規定フォーマットに記入のうえ参加して下さい。(1月初旬に資料を配信いたします。)

日時 2023年3月4日(土)

9時45分から19時まで(開催時間は、変更になる可能性があります。)

対象 社長・後継者限定

会場 大阪産業創造館6F(150名定員の会場です)

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策を施して開催いたします。

参加費 正会員 8,000円

※内訳:受講料3,300円、諸費用4,700円(会場費・昼食代含む) ※他府県工組も含む

定員 76名 (リアル参加のみ)

申込締切 2023年2月6日(月)

Web申込先 <https://forms.gle/MLzWYeqAZ4p6a3148>



左記QRコードよりアクセス頂けます。

FAX申込先 FAX 06 (6352) 2360 大印工組 事務局宛

お問合せ: TEL06 (6353) 3035

●コピーして必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。後日、FAXにて参加証と請求書をご送付します。

info@osaka-pia.or.jp

貴社名:	() 支部	TEL:	FAX:
フリガナ	部署・役職 () <input type="checkbox"/> 正社員	性別 (男・女)	年齢 (才) <input type="checkbox"/> 非正規雇用
			e-mail:

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構大阪支部 関西職業能力開発促進センター ポリテクセンター関西

※生産性向上支援訓練とは、厚生労働省所管の公的な職業能力開発施設であるポリテクセンター関西の生産性向上人材育成支援センターが、地域の中小企業の生産性向上に関する課題やニーズに対応した知識・スキルを習得するために実施する公的な職業訓練です。今回、当大阪府印刷工業組合が、事業取組団体としての選定を受け、ポリテクセンター関西からの業務委託により、会員企業の皆様のために生産性向上支援訓練を実施するものです。

OSP Growth Plan

2023年、OSPグループは、新たな“変革”への取り組みを始めます

「OSPグループ百年の 計」へ4つの成長戦略

Neo Package
進化した包装

Green Package

省資源、食品ロス削減、脱炭素社会に貢献できる環境負荷を低減したパッケージを開発します。



PX (Package Transformation)

包装業務にDXやIT、ロボティクスを活用し、パッケージそのものの可能性を高め、製品やサービス、ひいてはビジネスモデル自体を変革させます。



New Market
新たな市場

新たな梱包材の開発

工業包装、物流包装に利便性、機能美、環境負荷低減など新たな価値を付加した、消費者の倫理的価値を満たす梱包材を開発し、「運ぶ・届ける」に変革を起こします。



OSP Pan-Pacific Supply Networkの構築

コロナ禍で休眠状態にあったOSPオーストラリアが5月に事業を再開しました。近い将来のアメリカ西海岸進出と併せて、日本をハブとする環太平洋地域で、日本で培ったもの作りを武器に事業拡大を図ります。



Novel Method
斬新な方法

ラベラー・包装機のサブスクリプション

サブスクリプションによる定額制サービスをラベラーや包装機に導入することで、設備投資のハードルを下げ、お客さまの生産現場の効率化、人手不足の解消をお手伝いします。

DIGITAL PRINT BASEの展開

デジタル印刷専用のプリントサロン「DIGITAL PRINT BASE」を展開します。運送リードタイムを短縮、かつ安定的に供給できる体制を構築し、高まる短納期対応への欲求にお応えします。



AIデザインの開発

デザインの50%を目標にAIデザインの開発が進行中です。安心して認識しやすいものはAIで、刺激的で感性豊かなものはヒトが作成する、ヒトとAIの分業を目指します。

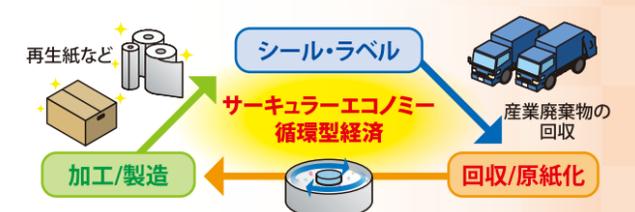


OSPデジタルカラーガイド

OSPデジタルカラーガイドを作成し、色チップをデジタル化。スマホのカメラ入力で、スピーディーかつ確実な色指示を実現します。

for SDGs
持続可能社会へ

剥離紙のマテリアルリサイクル



剥離紙をリサイクルする仕組みを確立し、サーキュラーエコノミー、循環型経済を目指して、シール・ラベル事業を持続可能な事業に転換します。

ワークライフ・インテグレーションの確立

子育て支援、転勤を伴わない異動、サテライトオフィスなど、多様化する生活様式や個々の家庭環境に合わせた働き方改革を進めます。



誰もが生きることにも勇気の要らない社会、誰もが働くことにも勇気の要らない会社を目指します

日々の業務の中で印刷会社の魅力を 学生に伝えてみた…



2013年より弊社では高校生を会社に招き入れ、印刷会社の魅力を伝える活動を行っています。印刷のことを教える高校が弊社の近くにあり、弊社社長が卒業生だったため学校との繋がりもあったことがきっかけになりました。

内容は生徒さんが楽しいこととして仕事を体験できるように、営業・製版・印刷・製本の各パートに分けて社員の視点で構成しています。

営業部では、間違い探しという名の検版体験・錯視体験・名刺交換のやり方などなど、印刷部では印刷機の説明はもちろんインキの特練り体験、製版部では授業で作成した課題を持参し

てもらい、ノートやショッパー、缶バッジなどの現物を作成し、それをお土産として持って帰ってもらいます。製本では、各製本機の体験など盛りだくさん！ピュアな高校生の顔を見てるとこちらまで元気が出ます。当日のプログラムは「生徒さんが楽しんで学びに繋げる」を目標に社員一人ひとりが考え実施しています。近年では、「美生社さんは学校に求人出してないんですか?」「就職面接してほしい」なんて嬉しい質問をくれる生徒さんがチラホラと。

このような活動を通じて気がついたことは、印刷に限らずどんな仕事でもやってみないと分からない未知の部

分つてあると思います。高校生が考える会社とは何か? この子達が印刷会社に入って幸せになるためにはどういう会社にしていかないといけないのか?? 最近そういうことを考えています。一年に一度の弊社のイベントをこれからも続けていきたいと思っています。

そして先日、弊社ではCSRツースターを取得することができました。ワンスター取得後から特別に何か変わったことをしたわけではありませんが、ワンスターとの違いを簡単に説明します。

CSRツースターとは、本格的なCSR経営へのステップアップです。日々の業務の中に“持続可能性”を組み込む

改革に着手します。

ツースターでは、本格的CSR経営へのステップとして、CSRのマネジメントシステムを構築します。「システムチェックリスト」に従って、経営理念の策定や書類管理など、マネジメントの仕組みを整え、必要に応じて社内マニュアルや手順書などを改定し、CSRを組織的に進めていける体制を整えます。

取り組み評価はワンスターのチェックリスト方式から、記述式に変わります。ワンスターで可視化された現状に基づいて、強みを伸ばし弱みを補強するための取り組みを、各CSR項目ごと

に作っていきます。その際CSRマネジメントシステムに則ってPDCAの管理サイクルを回して、取り組みがスパイラルアップしていくように設計します。

認定時の評価は、コンサルタント資格を持った評価員に自社に来ていただき評価してもらいます。各取り組みがステークホルダーにとって有用なものであるのか、自社の経営にとって効果的なものであるのかという観点から採点し、より良い取り組みになるようにアドバイスを受けることもできます。

ワンスターは社長一人でも取得できるかもしれませんが、ツースターはそうはいきません。今後の自社の発展の

ために社員さんと共同で作業することをお勧めします。

CSRにご興味のある方は、ぜひCSR推進委員会にご参加ください。オプザバー参加大歓迎です。

ご自身でもワンスターのチェックリストからチャレンジして会社の健康診断をしてみませんか? 自社の強み弱みを本当に簡単に分析することができます。

コロナ禍だけでも大変な世の中で、追い打ちをかけるように物価の高騰で本当に厳しい世の中ですが、CSR認証をヒントにいい会社になり、勝ち残れる会社になりましょう!

(報告/株式会社美生社 山本素之)



組合員の方は**無料**で視聴いただけます

※視聴するにはパスワードが必要です。(全印工連メールマガジンをご確認ください)

新着動画の
ご紹介

DTPデザインやTechイノベーション、営業、マーケティングから経営まで、さまざまなジャンルの動画を定期的にアップ。ぜひご視聴ください。



価値創造で持続的発展企業へ!

全印工連CSR認定制度—ツースター認定・スリースター認定取得への道—本動画は、全印工連CSR認定制度のツースター・スリースター認定取得企業3社の代表者が、ツースター認定・スリースター認定にチャレンジした理由や意義を紹介。各認定取得の申請に参考となる動画となっています。



「なぜ、今サステナブルな事業経営が求められるのか? ~先端大手企業の取り組みから~」セミナー

リコージャパン(株)のSDGs推進グループリーダー・赤堀久美子氏によるセミナーを開催しました。サステナブルな事業経営への展開を重視し、SDGsやESG(環境・社会・ガバナンス)への取組みの事例を説明しています。



5分で分かる「事業承継・M&A」シリーズ
第7回 M&Aの進め方(譲受・買手側)

買手としてM&Aで会社や事業を譲り受ける場合のプロセス解説をしております。初めての方には見慣れない用語や、進め方が出てきますが、何かあれば事業承継支援センターにご相談ください。



SEMINAR

メタバースを活用した
新たな産業、雇用、活躍機会の創造

株式会社パソナグループ 常務取締役 高木 元義氏 / エキスパート役員 塩谷 愛氏 / シニアマネジャー 玉井 龍馬氏

D.D.S.S.(デジタル・ドキュメント・サービス研究会)は、「メタバース」をテーマに、株式会社パソナグループ様にご講演いただいた。

常務取締役メタバース本部部長の高木元義様からは、パソナグループが取り組む「淡路島を通じた地方創生の取り組み-淡路島地方創生事業」についての紹介があり、エキスパート役員メタバース本部 兼 成長戦略本部の塩谷愛様からは、「メタバースとは-メタバースの基礎知識、トレンド-ビジネスでの活用事例」についての解説があった。

高木常務は、2000年にパソナ入社、株式会社パソナ JOBHUB 代表取締役社長を兼務する。“個人自立社会”に向け「ハイブリッドキャリア協会」を設立し、代表理事に就任している。

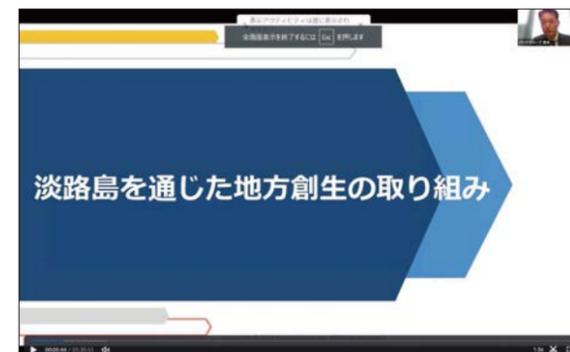
パソナグループの企業理念は、社会の問題点を解決する「ソーシャルソリューションカンパニー」である。そしてパソナグループの仕事は、人を活かすこと「ライフプロデュース」である。

2020年9月、本部機能を淡路島に移転すると発表し、1,200名の本社業務を淡路島に段階的に移している。淡路島のプロジェクトは、地方の活性化と雇用創造を目指し、2008年に立ち上げた「パソナチャレンジファーム」がスタートである。オフィスだけでなく、文化や芸術、飲食やテーマパークなど、集客と雇用で活性化を推進している。今後は、淡路島に国内外の人々が集えるメタバース空間をパソナが中心となり提案し「こころ(生きがい/思いやり)」「からだ(医療/食)」「きずな(働く/互助)」にあふれた「淡路島ウエルビーイングアイランド」を目指す。

2025年大阪万博へは「いのち、ありがとう。PASONA Nature verse(ネイチャーバース)」をコンセプトにパビリオンを出展する。メタバースに関しては、塩谷役員から解説があった。塩谷役員は、京都出身で学生起業家として伝統産業再生プロジェクトを立ち上げ、現在はスタートアップや起業家育成を推進している。神戸大バリュースクール客員准教授でもある。

メタバースは、「メタ(超)」+「バース(ユニバース:宇宙)の造語で、1992年発行の小説『スノウ・クラッシュ』(著:ニール・スティーヴンソン)に登場する架空の仮想空間サービスの名称が始まりである。最近では、FacebookがMetaに改名し、VR・AR・XRテクノロジーや大容量高速通信技術の進化、ブロックチェーン・NFT・暗号資産の実用化、コロナによる社会環境の変化で急速に拡大してきた。メタバース市場は、2022年に1,825億円、2026年には1兆円を超えると予測されている。

ローソンがアバター接客をしたり、メタバース上に看板広告を出す企業が現れたり、みずほフィナンシャルグループがATMや対話ブースを備えた銀行の店舗をメタバース上で再現する



と発表したり、さまざまな分野で検討がされている。

メタバースを体験できるプラットフォームとして、「Horizon World」(Meta)、「ワールドクラフト」(cluster)がある。アバターを使って、他の参加者とコミュニケーションをとったり、一緒にゲームをして遊んだり、アプリ内でアイテムを操作して、直感的にメタバース空間を制作できる。そのほかにも海外では「SANDBOX」「ROBLOX」、国内では「ISETAN: 仮想伊勢丹新宿店」「TOPPAN: バーチャル住宅展示場やバーチャルミュージアム」「NTT: VR空間プラットフォーム」がメタバースビジネスを展開している。

既に活用している事例として、「高校卒業資格を取得できるネット高校」「メタバース留学(浦和学院高校)」「メタバース観光(HIS)」「看護師教育用VR教材」「就職マッチング」「VR研修」「オフィスツアー」「メタバース工学部(東大)」などがある。

パソナグループでもメタバース体験として、空中座禅「禅房靖寧」での「ZENメタバース体験ツアー」や、メタバース空間での運動会「UNDOKAI WORLD CUP」を開催している。一度メタバースを実体験してはいかがだろうか。

(報告/D.D.S.S.事務局)



事業報告

本部

大青協定例会
11月1日(火) 18:30~

近印工営業生産合同部会
11月2日(水) 17:00~



プリントリベース
11月4日(金)



全青協近畿ブロック協議会
11月5日(土) 13:00~



大阪印刷産業人ゴルフ大会
11月7日(月)



広報渉外委員会
11月8日(火) 18:00~

日本印刷個人情報保護体制認定制度(JPPS)中間講習会
11月9日(水) 15:00~

監事会
11月15日(火) 11:00~

マスターズ倶楽部の集い
11月11日(金)
11:30~



事業承継委員会
11月11日(金) 18:30~



CSR推進委員会
11月16日(水) 18:00~

総務特別委員会
11月16日(水) 18:30~

組織共済・支部サポート委員会
11月17日(木) 18:00~



経営トランスフォーム委員会・事業承継委員会合同開催
11月18日(金) 18:00~



近畿地区印刷協議会事務局連絡会議
11月18日(金) 15:00~

地域共生委員会



11月21日(月)
18:30~

理事会
11月29日(火) 14:30~

支部

福島支部 全体会議
11月10日(木) 18:30~

天親支部 献血運動
11月10日(木)



生栄支部 役員会
11月10日(木) 18:30~

天親支部 忘年会7・8班
11月11日(金)

東和支部 三役会
11月14日(月) 18:30~

北・東支部 合同ゴルフコンペ
11月19日(土)

八尾南支部 定例会
11月22日(火)

東和支部 USJグルメパーティー
11月23日(水) 12:00~

福島支部 合同懇談会
11月25日(金) 18:30~

東支部 研修会
11月26日(土)



天親支部 ゴルフコンペ
11月26日(土)

多支部合同EXP070体験見学会イベント
11月26日(土) 10:00~

事業予定

本部

大青協定例会
1月10日(火) 18:30~ 大阪印刷会館

新春会員交流大会
1月11日(水) 16:00~ リーガロイヤルホテル

ペーパーサミット 2023
1月14日(土) 11:00~ 大阪産業創造館

Kick Off Convention 2023
1月14日(土) 14:00~ 大阪産業創造館

経営トランスフォーム委員会
1月17日(火) 18:00~ 大阪印刷会館

事業承継委員会
1月20日(金) 18:00~ 大阪印刷会館

地域共生委員会
1月24日(火)

CSR推進委員会
1月24日(火) 18:00~ 大阪印刷会館

近印工新年代表者会議
1月26日(木) 18:00~ ホテル日航大阪

支部

東支部 新年会
1月20日(金) 京橋 なかの屋

大阪福島印刷工業会 新年互礼会
1月20日(金) ホテル阪神大阪

天親支部 新年会
1月20日(金) 18:00~ シェラトン都ホテル大阪

北支部 新年会
1月25日(水) 18:30~ 花外楼 北浜本店

東和支部 新年互礼会
1月27日(金) 18:30~ ホテルニューオータニ大阪

東大阪支部 新年会
1月28日(土) 18:00~ シェラトン都ホテル大阪

※記載の事業予定については、変更もしくは中止になる場合があります。 ※開催場所・時間等の記載のないものは未定です。

INFORMATION

【代表者変更】

■明和印刷(八尾南支部)新社長に
横山裕規氏が就任

【新入会員】

■(株)イプリコ(東和支部)高橋健太 代表取締役社長
〒547-0012 大阪市平野区長吉六反3-18-2-3F
TEL:06-4981-0238 FAX:06-7635-5205

■(株)ミーム(東和支部)山崎一也 代表取締役
〒553-0003 大阪市福島区福島7-3-14
TEL:06-6455-0033



Giving Shape to Ideas

TRUE FLAGSHIP MODELS

FOR HIGH-VOLUME PRODUCTION PRINTING

AccurioPress C14000/C12000

- 3,600dpi相当×2,400dpiの高解像度出力
- 色変動を最小限に抑える画像安定化&補正技術
- 月間デューティサイクル250万枚

**ビジネス成功のため、
ハイスピードかつ高い利便性で
短納期を実現。価値を生み出す
高生産ワークフローを創造します。**

安定性
STABILITY

効率化
EFFICIENCY

高生産性
HIGH PRODUCTIVITY

- A4: 140ppm、A3: 80ppmの高速出力
- 最大14,140枚の給紙容量
- インライン四方断裁によるフルブリード出力

自動化
AUTOMATION

- 印刷前と印刷中の色管理・表裏見当調整
- 印刷中の品質管理
- 適した用紙種類設定を判別

GOOD DESIGN AWARD 2020年度受賞

AccurioPress C14000/C12000は2020年度グッドデザイン賞を受賞しました。

※写真はC14000にオプションを装着したものです。

コニカミノルタ ジャパン株式会社
プロフェッショナルプリント事業部 西日本営業統括部 営業5部

〒550-0005
大阪府大阪市西区西本町2-3-10
西本町インテスビル TEL:06-6110-0615

共に印刷の未来を創る
つながるプリントラボ
https://www.konicaminolta.jp/pr/printlab

65歳以上の大阪印刷・関連業界人を 招いて長寿祈願 **【特集／マスターズ倶楽部の集い】**



ホテル日航大阪で 「マスターズ倶楽部の集い (旧)長寿会」

大阪印刷関連団体協議会(浦久保康裕会長)は11月11日(金)、ホテル日航大阪において3年ぶりの秋恒例行事となった「マスターズ倶楽部の集い:(旧)長寿会」を開催。30名が参加した。なお、本年度よりネーミングを変更した。

本行事は、本年度より満65歳以上に対象者を変更して、大阪印刷・関連業界人を招いて長寿を祝うとともに、業界発展への功績に対し敬意を捧げ、健康で豊かな老後を有意義に過ごせるよう祈願する恒例の行事。昭和43年に「明治会」として開催されて以来、今回で通算53回目を迎えた。



浦久保会長 山田副会長 富塚副会長 松村英二氏

当日は出雲大社大阪分院の神職による長寿祈願、記念写真撮影が行われたあと、懇親宴が催された。

その席でまず、浦久保会長が開会の挨拶を述べたあと、マスターズ倶楽部を代表して参加者の中で最年長(91歳)となる松村英二氏(元・大阪府印刷工業組合常務理事)が挨拶を行った。

このあと、近畿グラフィックコミュニケーションズ工業組合理事長で大阪印刷関連団体協議会副会長でもある山田

義弘氏による乾杯発声で懇親宴へと移った。

宴席では旧交を温め合うなか、本年度は浪曲師春野恵子氏をお招きして浪曲を披露していただくなど、終始和やかな歓談のひとつときがもたれ、最後は大阪府製本工業組合理事長で大阪印刷関連団体協議会副会長でもある富塚宗寛氏が中締め挨拶を述べ散会となった。

(報告／大印工組事務局)

印刷営業みらい塾



Vol.1 <プロローグ> そもそも、『印刷』とは何か？

我々の商品を再定義しよう

自分たちが提供しているサービスや価値が何であるかを、何をもって社会に貢献しているのかを、正しく認識できていなければ、正しい営業ができるはずはなく、結果として、利益を得られないのは当然ではないでしょうか？

それでは、今さらですが、我々の商品である『印刷』とは、いったい『何』でしょうか？その本質は『何』でしょうか？

今一度、自身の扱っている『商品』を見つめ直し、再定義してみましょう。

さて、歴史を振り返れば、かつて印刷(活版印刷術)は世界3大発明の1つと言われた時代があったことは有名です。『紙』という媒体を使用した大量複製により、飛躍的に広範囲に速く情報を伝達することが可能となりました。要するに、コミュニケーションの効率化に革命的な貢献をしたこととなります。

そのことから、『印刷の本質はコミュニケーションの効率化にある』と定義できるのではないのでしょうか？

今さらですが『モノ』から『コト』へ

そして、ビジネスやプライベートにおける問題の全てがコミュニケーションの問題であると言われる現代。

我々の業界は、そのコミュニケーションの問題の解決に十分に貢献出来ているのでしょうか？

長年、我々の業界が慣れ親しんできた紙媒体は、情報を広く速く伝達することに関しては、もはやWEBには到底、太刀打ち出来ません。にもかかわらず、紙媒体という『モノ』に固執するあまり、その中身である『コト』の鍛錬にも充分に取り組みず、『コト』の鍛錬に必要な不可欠なクリエイティブの重要性からも目を背けて来た状況は無かったでしょうか？

今、環境問題を主とした、様々な取り組みや制約の中で『紙を消費すること』『紙でなければならないこと』に、ある意味、大義が求められる社会になりつつあります。いえ、もう既になっていると言えるでしょう。

そのような、社会の中で、今後も大量の紙の消費を是とし、紙という『モノ』を売るビジネスに固執していくことが業界の衰退を招くことは明白だと思います。

紙を活かせる場面

とはいえ、コミュニケーションの効率化において、紙でなければならなかったり、紙であるが故に優位性を発揮できる場面はあります。

たとえば、筆者の過去の体験として、企業の代表者へのアプローチの際、Eメールでは何通送っても全く無反応でしたが、手書きのお手紙の場合、ご連絡をいただいたケースが幾度もありました。これは、やはり、紙という媒体が持つ、優れた特性だと思います。もちろん、手書きという要素もありましたが、『手に取って見る』という行為が触覚と視覚を刺激して、より感情や記憶に与えるインパクトを増強してくれているのだと思われます。

何より、営業活動で重要な『熱意と誠意(=コト)』を伝えるための媒体としては、まだ紙媒体に軍配が上がり、紙を活かせる場面もあることを実感しました。

印刷業界が社会に貢献する方法

従来、大量複製という『量』に依存するビジネスモデルを構築してしまっている我が業界において、これからは、『質』を追求するビジネスモデルへの方向転換が急務です。

その『質』とは、コミュニケーションの効率化への貢献であり、企業や社会が抱えるコミュニケーションの問題の解決です。それらと真剣に正しく向き合い、貢献し続けた先にある印刷業界の未来は、きっと明るいと思いませんか？

筆者プロフィール

高岩進一

印刷会社専門営業支援サービス P-FREE (ピーフリー) 代表
印刷会社6社、デザイン会社1社にて、計27年超の勤務経験あり。
印刷機オペレーター、グラフィックデザイナー、新規開拓専門営業、営業支援部門リーダー、役員(取締役営業部長、専務取締役)まで経験。

新春誌上名刺交換会

(順不同)

Table with 4 columns and 10 rows of member information for the 'New Year Greeting Business Card Exchange' event. Includes categories like 'North East Block', 'North Block', 'Central/West Block', 'East Block', and 'South Block'.

新春誌上名刺交換会

(順不同)

Table with 4 columns and 10 rows of member information for the 'New Year Greeting Business Card Exchange' event. Includes categories like 'Partner Member' and 'Other Sponsor'.

新春誌上名刺交換会

(順不同)

<p>大阪府製本工業組合 理事長 富塚 宗寛 〒542-0082 大阪市中央区島之内1-3-2 電話大阪 (6252) 7855 FAX (6244) 1864 URL: http://www.osakaseihon.or.jp/ E-mail: seihon@osaka.email.ne.jp</p>	<p>近畿印刷産業機材協同組合 理事長 木田 庄一郎 〒537-0021 大阪市東成区東中本3-2-5 電話大阪 (6981) 2931 FAX (6972) 8463</p>	<p>WJSDPA 西日本スクリーン・デジタル印刷協同組合 理事長 中村 清泰 〒590-0532 大阪府泉南市北野1丁7-1 電話 072-447-7085 FAX 072-447-6851</p>	<p>公益社団法人 日本印刷技術協会 西部支社 会長 塚田 司郎 〒534-0027 大阪市都島区中野町4-4-2 電話 06(6352)6845 FAX 06(6353)5020 https://www.jagat.or.jp/</p>
<p>大阪洋紙同業会 理事長 増田 善彦 〒541-0048 大阪市中央区瓦町1-6-10 JPビル4階 電話 06-6227-8067 FAX 06-6227-8069</p>			

貴社のDMを同封、組合員企業に届けます!

大印工組 広報誌

●PRI・Oの「パケットサービス」

1点 20gまで @100円 × 組合員数 → **税込 約50,000円**
21~100g @200円 101~200g @300円

お問い合わせ先 大印工組 事務局 TEL.06-6353-3035

〈納入規定〉
A4サイズ以下 + 1点 200g以内
※複数枚のDMであってもホチキス止め
などであれば、1点とみなします。
※内容等によっては、お受けできない場合
があります。

思い描く色に応え続けます。



大阪府品質管理推進認定企業 富士精版印刷株式会社

本社 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目4番33号 TEL.06-6394-1181(代)
東京支店 〒211-0021 神奈川県川崎市中原区木月住吉町22番3号 TEL.044-434-3070
市島工場 〒669-4342 兵庫県丹波市市島町矢代字才上377番1号 TEL.0795-85-1488



<https://www.fujiseihan.co.jp>

著名営業案内

(順不同)

<p>マツモト(株) 中央区上町1-15-36 TEL.6762-9151 FAX.6762-7292</p>	<p>(株)NPCコーポレーション 北区天満1-9-19 TEL.6351-7271 FAX.6352-7479</p>	<p>岩岡印刷(株) 住之江区中加賀屋4-2-10 TEL.6685-5221 FAX.6685-5634</p>	<p>内外インキ製造(株) 福島区海老江8-10-1 TEL.6458-1161 FAX.6458-3808</p>
<p>NIKKO 日広株式会社 八尾市若林町2丁目127番地 TEL:072-948-1151(代)</p>	<p>昌和印刷(株) 平野区瓜破南2-4-138 TEL.6707-1051 FAX.6790-4072</p>	<p>寿印刷(株) 西淀川区歌島1-4-4 TEL.6471-3434 FAX.6472-9840</p>	<p>青葉印刷(株) 都島区中野町2-10-11 TEL.6351-5428 FAX.6351-5299</p>
<p>田中手帳(株) 住之江区平林南1-2-52 TEL.6681-8648 FAX.6681-0058</p>	<p>富士精版印刷(株) 淀川区西宮原2-4-33 TEL.6394-1181 FAX.6394-1199</p>	<p>(株)ケーエスアイ 西成区南津守7-15-16 TEL.6652-8000 FAX.6652-8894</p>	<p>白石封筒工業(株) 東大阪市高井田中4-1-22 TEL.6789-0018 FAX.6789-0028</p>
<p>キハラ工芸(株) 中央区内淡路町2-1-10 TEL.6943-7955 FAX.6943-7958</p>	<p>ウエノ(株) 淀川区西中島7-4-17 TEL.6301-1555 FAX.6301-1557</p>	<p>(株)一心社 天王寺区大道1-14-15 TEL.6771-1121 FAX.6772-6970</p>	<p>サン美術印刷(株) 東成区東今里2-15-30 TEL.6976-0231 FAX.6978-2807</p>
<p>(株)美生社 西成区出城1-7-4 TEL.6647-8555 FAX.6647-3176</p>	<p>カキモト化工(株) 門真市月出町9-10 TEL.6901-3821 FAX.6905-9248</p>	<p>レスター工業(株) 中央区糸屋町2-3-2 TEL.6941-8572 FAX.6941-0781</p>	<p>大興印刷(株) 大阪市港区弁天1丁目2番1号 大阪ベイタワーオフィス16階 TEL.6577-2205 FAX.6577-2207 神戸ポートアイランド工場 神戸市中央区港島南町4-6-3 TEL.078-303-3660 FAX.078-303-3669</p>
<p>(株)フリーテック 天王寺区寺田町1-3-8 TEL.6772-3300 FAX.6772-6424</p>			

たゆまぬ研究と品質管理で
高品質な製品をお届けします



高性能UVE印刷用インキローラー アバントUVシリーズ

ゴムローラーのインキ転移性とゴム劣化性を従来品より大幅に改善することにより、高品質な印刷物が安定して得られます。また長期間使用できますのでコスト削減も可能です。

株式会社 加賀ローラー製作所

本社 / 大阪市生野区中川5-3-13 TEL.(06)6751-1121
URL <http://www.katsura-roller.co.jp>

NEW パワーゾール NH40

新しい洗浄成分の配合により、従来の
消防法非該当洗浄剤に比べて溶解力
を大幅に向上しました。(当社比)
☆消防法非該当☆
☆有機則非該当☆
☆PRTR 法非該当☆
2 超低臭で部材にやさしく、適度な乾燥
性で自動洗浄にも適しています。
3 消防法非該当により危険物倉庫での
保管は不要です。

NEW 色替え及び仕上洗浄剤 GLAZE CLEANER グレーズクリーナー

▶色替え洗浄に最適なグレーズ除去液▶特殊乳化剤の効果で処理後の洗浄が簡単
▶ローラーを停止しなくても使用できる高粘度液体
▶軟質微粒子とエマルジョンでグレーズを強力に除去

お問い合わせは **ウエノ株式会社** 製造元
TEL: 06-6301-1555 上野化学工業株式会社

DXを味方に。 お手伝いするのはモトヤ。



これからも、いつまでも、皆様と共に歩み続けるモトヤは、モノづくりを超えた「コトづくり」のご提案を続けます。

印刷現場の環境改善を考える



環境対応資材

そして、環境対応資材のご提供と人材サービスで、SDGsのゴールの実現に協力していきます。

詳しくは...



— 2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」への取り組み —

人材を探している企業と仕事を探している人材の出逢いのサイト

M・JOB・N@VI

モトヤ人材派遣部 大阪 ☎(06)6358-9124
モトヤ人材派遣部 東京 ☎(03)3523-8719
人材派遣業 派 27-030254 / 人材紹介業 27-ユ030174



印刷のソリューションプロバイダー

株式会社 モトヤ

大阪 〒530-0038 大阪市北区紅梅町 2-8 ☎(06)6358-9131(代)
東京 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-5 ☎(03)3523-8711(代)
横浜・千葉・名古屋・京都・神戸・姫路・福岡

無料! 各種相談のご案内

大阪印刷会館にて開催 予約制 オンライン (Zoom対応) もOK

お申し込み・お問い合わせ 大印工組事務局
TEL.06-6353-3035 info@osaka-pia.or.jp

- 労務相談(10:00~12:00、13:00~16:00)
50分/1人、先着5名/各開催日 申込締切:開催日の1週間前
- 税務・法律相談(13:00~17:00)
60分/1人、先着4名/各開催日 申込締切:開催日の2日前

労務
相談

労務顧問の中尾文彦先生にご相談ください。

1/12(木)、1/27(金)、2/7(火)

税務
相談

税務顧問の森田昌宏先生にご相談ください。

1/13(金)、2/10(金)、3/24(金)

法律
相談

法律顧問の河端直先生にご相談ください。

1/18(水)、2/15(水)、3/15(水)

heart

抗菌・抗ウイルスの
名刺と封筒を
ご用意しています

対面での名刺交換、資料の手渡しや
郵送でも安心してお使いいただけます



詳しくは当社ホームページをご覧ください
印刷用のAg+マークもご用意しております

銀イオンのチカラで
細菌やウイルスの増殖を抑えます



印刷関連機械を売るなら「DAITSU」へ!!

遊休機械を現金にて高価買取致します!
買取が出来ない機械につきましても、ご希望にあわせて
処分も可能ですのでお気軽にご相談下さい。

《買取査定 対象機械》
オフセット印刷機 / シール印刷機 / フォーム印刷機
CTP / 断裁機 / 製本機 / トムソン機 / 製袋機 など



大通機械販売株式会社 〒577-0012
大阪府東大阪市長田東 2-1-33
TEL:06-6747-3561 FAX:06-6747-3591 MAIL:e-mail@dait-su-m.co.jp

www.dait-su-m.co.jp

当社A2マットコート紙の関西以西限定銘柄です。伝統技術と長年の経験を継承し、お客様の声を取り入れながら造り上げた、西日本で最も品質に定評のあるマットコート紙です。

用紙提供: 日本製紙(株) 関西営業支社 印刷用紙グループ TEL.06-6363-7184

今月号の
用紙

シルバーダイヤS

(塗工紙・104.7g/m² AY (57.5)) (表紙・本文とも)

デザイン・制作: (有)ティーズ / 印刷: (株)ハラタ

FUJIFILM
Value from Innovation

完全無処理300%*増。

富士フィルムの完全無処理CTPをテストした95%*が
切り替えを決定し、続々と導入が進んでいます。

しかし、さまざまな理由で導入に至らなかったお客さまが5%いらっしゃることも、また事実。
富士フィルムでは、この課題を真摯に受け止め、さらなるサポート体制の強化に取り組んでいきます。

*当社比較および調べ

NEVER
STOP

完全無処理の時代は、富士フィルムがつくる。

SUPERIA 完全無処理CTPプレート

■完全無処理プレートを導入されたお客さまの声をご紹介しています。

FFGS 無処理



富士フィルム グローバル グラフィック システムズ株式会社

FUJIFILM
Value from Innovation

Revoria™

Revoria™ (レヴォリア)は
富士フィルムビジネスイノベーションによる
プロダクション・プリンティング・ソリューションの
ブランドです。

わたしたち富士フィルムビジネスイノベーションは、
皆様と共にプリントビジネスの可能性を広げ、
富士フィルムグループの一員として
真に価値ある製品やサービスの創出に貢献します。

富士フィルム ビジネス イノベーション株式会社 http://fujifilm.com/fb

FUJIFILM、および FUJIFILM ロゴは、富士フィルム株式会社の登録商標または商標です。
Revoria、Revoria ロゴ、Revoria Press、Revoria Flow、および Revoria One は富士フィルムビジネスイノベーション株式会社の登録商標または商標です。